

長きにわたりご活躍された
豊田おもちゃの図書館とよちゃんライブラリーの皆さん
ありがとうございました



「親子であそぼう！」
では、みんなで楽しい
時間を過ごしました。

キラ☆とよた登録団体「豊田おもちゃの図書館とよちゃんライブラリー」は、昭和61年に、豊田市女性連絡会の一環として発足、その後自主グループとして活動を始めました。おもちゃ遊びを通じて親子で楽しく交流ができる「おもちゃの図書館」や、紙芝居や人形劇を披露する「親子であそぼう！」をキラ☆とよたにて開催し、地域に根差した活動を続けてこれました。

その活動が高く評価され、平成28年に内閣府「社会参加章」を受章されました。残念ながら今年度で活動を終了されますが、親子や世代を超えたふれあいの場の提供と、子育て支援にご尽力いただきありがとうございました。



ある日の相談室

※掲載内容は一部創作したものです

今月の相談

夫と離婚をしたいのですが…

夫はプライドが高く、専業主婦である私を馬鹿にします。子育てが落ち着いた頃、働こうと考え、そのことを夫に相談したところ「お前みたいな馬鹿で使えないやつが仕事をしたら周りに迷惑をかけるだけだ。家事もまともにできないのに大口を叩くな。」と言われてしまいました。友人とランチをすることや、実家に帰ることも夫に制限され、日中の行動をメールで逐一報告をしないと怒られます。息子も夫の前では萎縮してしまっています。離婚したいと考えていますが、そのことを夫に伝えたときどんな態度をとってくるか心配で、とても言い出すことができません。

相談員より

つらい状況の中よく相談してくださいました。夫の行動は、あなたを否定したり、行動の自由を妨害する行為ですね。そんな毎日では息が詰まるのも当然です。もっと自由にのびのびと暮らしていきたいですね。また、息子さんのことも心配です。もう少し詳しいことをお聞きしながら、あなたがこれからどうしていきたいのか、安全に離婚する方法や、今後の生活のことを一緒に考えていきましょう。



女性のための電話相談室「クローバーコール」

クローバー

(0565) 33-9680

火・木～土曜日 AM10:00～PM4:00
水曜日 AM10:00～PM1:00 PM4:00～7:00

男性のための電話相談室「メンズコールとよた」

(0565) 37-0034

毎月第2・第4金曜日 PM6:00～8:00

- ◇クローバーコール・メンズコールとも祝日、年末年始休み
- ◇相談無料・匿名・秘密厳守

編集後記 今回、オープン前の博物館を見学させていただきました。表紙の写真にある吹き抜けスペースの天井は豊田市章が隠れており、博物館のロゴのデザインにもなっています。お越しの際は、展示物だけでなく建物のデザインにもぜひ注目してみてください。

編集・発行

キラ☆とよた

とよた男女共同参画センター
〒471-0034

豊田市小坂本町1-25

(豊田産業文化センター2階)

TEL : (0565)31-7780

FAX : (0565)31-3270

E-mail : clover@city.toyota.aichi.jp

HP : https://clover-toyota.jp/

開館時間

AM9:00～PM9:00 日曜日はPM5:00まで

月曜日休館(月曜祝日はPM5:00まで開館)



【アクセス】各駅豊田駅駅から徒歩8分
豊田駅西口徒歩3分

Clover

とよた男女共同参画センター情報誌「クローバー」

No. 47

Spring 2024



皆様のお越しを
お待ちしております!

豊田市博物館が
4月26日(金)にオープンします!

Cloverとは?

クローバーの葉を一人ひとりの
生き方を尊重した道しるべとして
表現することで広く親しんでいただけるよう
情報誌の通称を「クローバー」と名付けています

女性バス乗務員にインタビュー (トヨタパーソナルサポート株)
ある日の相談室「夫と離婚をしたいのですが…」

【表紙写真】豊田市役所博物館準備課の職員の方々の皆さん

豊田市博物館がこの春いよいよオープンします！

今回は、開館に向けた想いを博物館準備課の名和さんにお聞きしました。

新しい博物館ではどんなことができますか？

館内では、地域の歴史・文化・自然等を紹介したり、世界や未来への興味・関心を深める展覧会を見たりすることができます。また、カフェスペースやキッズコーナーもあり、休憩のためだけでもご利用いただくことができます。

館外には、ウッドデッキやイベント広場、観察池やむかしの家（江戸時代の農家の主屋）もあり、歴史・文化・自然等に実際に触れて体験することもできます。

博物館の見どころを教えてください

博物館の建物は、世界的に有名な建築家、坂茂氏が設計しました。庭園等は、ランドスケープデザイナーであるピーター・ウォーカー氏が設計。「21世紀の博物館」を意識し、地域産材（下山区）が多く使われています。

館内の常設展示では、豊田市域の資料を一堂に集め、高さ7.8mの壁面に展示したものや、豊田市を表した大きなジオラマなどを展示しながら、市域の多様な自然環境や、それに育まれた歴史・文化・産業などを紹介しています。



豊田市ならではの特色はありますか？

歴史上の人物だけでなく、今生きている私たち自身の記憶を集め、未来へつないでいく活動があります。博物館へ行ったこと、お祭りをみたこと、子どもが生まれたこと…それぞれの人生の1ページである「記憶」を集め、博物館の展示や研究に活用し、歴史をより身近に感じてほしいと考えています。



博物館をつくる中で苦労したことはありますか？

建設にあたっては、本当に多くの方に携わっていただきました。特に難しかったことは、それぞれの立場の意見を尊重しつつ、予算や維持費にも配慮して進めなければならなかったことです。また、市民の方々に博物館を知っていただくために、様々なイベントを開催したり出展したりしました。途中、コロナ禍をはさみながらも2018年度から2023年度で、延べ2万6千人の方にお会いすることができました。

最後に、市民の皆さんに一言お願いします

オープンする4月26日（金）以降は、マルシェなど子どもや家族で楽しめるイベントを企画しています。また、10月からは最初の企画展「旅するジョウモンさん」を開催します。皆さまのご来館を心よりお待ちしております！

豊田市博物館アクセス
住所 豊田市小坂本町5丁目80番地

博物館の詳細は
こちらをチェック



とよたの
キラビト

大型バスの乗務員として活躍中！

トヨタパーソナルサポート(株) 今井 朋香さん

大型バスの乗務員は
性別や体格に関係なく
活躍できる

トヨタパーソナルサポート株式会社バス業務部でバス乗務員をされている今井さんと、課長の中武さんにお話を伺いました。

普段の業務内容は？

今井 日常点検、整備、燃料給油・洗車を行い、トヨタ自動車の各工場間の従業員送迎や社外のお客様送迎などの運行をしています。

バス乗務員になった経緯は？

今井 小学生の頃にサマースクールで会社のバスを利用する機会があり憧れを持ち、いつか運転したいと思っていました。前職の自衛隊からの紹介で運良くこの職に就くことができました。

男性が多い職場への配属はどうでしたか？

今井 初の女性バス乗務員ということもあり、入社した当初はお互いに気を使いコミュニケーションも手探り状態でしたが、上司や先輩が優しく接してくださり、職場環境や雰囲気も良くなりました。また、重量物の移動などは女性にもできる範囲での業務を考慮してくださりとても助かっています。女性も働きやすい環境を用意いただき、今ではとても楽しく仕事をしています。



バス乗務員の今井さん。終始笑顔でインタビューを受けていただいた。



課長の中武さん（写真右）

インタビュー中それぞれの話に耳を傾けている様子は、平日頃の事業所の雰囲気の良さが伺える。



大型バスの運転席は今井さんの体格では少し大きく映るが、操作はお手のもの。技術の向上に余念がなく、利用者からの評判も上々。



【会社概要】

トヨタパーソナルサポートは、トヨタ自動車の人事厚生部門から分社して誕生した会社。トヨタ自動車及び関連企業の給与計算等の事務処理代行や福利厚生施設の運営管理、従業員等の輸送などの業務を行っている。

中武 今後も乗務員不足が続くことが予想されるので、働きやすい環境を整えて男女問わず乗務員募集に努めていきたいと思っています。

今井 運転が好きなら、豊田市が好きなら、バスの運転をしてみたい方、一緒にこの業界を盛り上げていきませんか？

中武 今井さんの運転は人柄が表れる優しい運転で、今まで男性だけだった職場の空気が良い意味でがらりと変わったと思います。

今井さんが配属されてからの変化は？

中武 トヨタ自動車の生産現場も今では多くの女性が活躍する中、弊社においても多様性やハラスメント教育を増やし、女性用のロッカールームを増設するなど環境面も整備し、受入れ体制の拡充を進めています。また近年は、男性乗務員の育休取得率も高く、100%の達成を目指すなど、性別問わず一人ひとりが生き生きと働けるよう勤務面や福利厚生制度のサポートも強化しています。大型バスもオートマチック車が多くなり運転操作もしやすいため、大型バスの運転のハードルが下がり、乗務員応募への後押しになってくれたらと思っています。

女性の雇用に向けた取組は？

中武 トヨタ自動車の生産現場も今では多くの女性が活躍する中、弊社においても多様性やハラスメント教育を増やし、女性用のロッカールームを増設するなど環境面も整備し、受入れ体制の拡充を進めています。また近年は、男性乗務員の育休取得率も高く、100%の達成を目指すなど、性別問わず一人ひとりが生き生きと働けるよう勤務面や福利厚生制度のサポートも強化しています。大型バスもオートマチック車が多くなり運転操作もしやすいため、大型バスの運転のハードルが下がり、乗務員応募への後押しになってくれたらと思っています。